

平成 26 年度復興施策シート

八戸市復興計画推進市民委員会

1. 被災者の生活再建

八 戸 市

平成 26 年 6 月 18 日

復興施策シート目次

1. 被災者の生活再建

(1) 生活支援の充実	1
(2) 住宅確保の支援	10
(3) 雇用対策の強化	16
(4) 暮らしの安心確保	21

施策シートの見方

- ・ 目指す姿：
復興計画の「第2 施策の基本方向」に基づき、当該項目について、特定の時点を定めず、将来的に「このようになっていたらよい」という姿を掲載しています。
- ・ 有識者アンケートにおける満足度：
平成 26 年 5 月に実施した「有識者アンケート」における各施策についての現状に対する満足度の得点を掲載しています（「十分満たされている」を 3 点、「まあまあ満たされている」を 2 点、「あまり満たされていない」を 1 点、「満たされていない」を 0 点とし、当該回答者数（「どちらともいえない」と「わからない」を除く。）で割った平均値で、3 点満点。）
第 5 次八戸市総合計画・八戸市復興計画有識者アンケート調査報告書及び参考資料を参照してください。
- ・ 施策の工程：
復興計画における当該施策の内容毎の工程表を掲載しています。
- ・ 参考指標：
当該施策の動向を把握するのに参考となる指標を掲載しています。
この指標をもって当該施策の達成度を測るものではありません。
- ・ 主要事業：
当該施策を構成している、創造的復興プロジェクト等の主要な事業です。
【実施状況】は平成 25 年度(又は 25 年度迄)の実施状況、【今後の予定】は平成 26 年度以降の実施状況及び予定を記載しています。事業名に がついている事業は、創造的復興プロジェクト事業です。また、 印がついている事業は、八戸市総合計画の戦略プロジェクトにも位置づけられている事業です。さらに、事業名の隣に次の事業区分を記載しています。

完了	...平成 25 年度に完了した事業
追加	...策定時の復興計画に未登録で、今回追加した事業
- ・ 事業費：
市が事業主体の事業について、平成 25 年度の決算（見込）額、平成 26 年度の予算額を記載しています。なお、決算（見込）額及び予算額には、繰越事業費分を含み、事業費には、人件費（事業費支弁以外）を含みません。
- ・ 施策を取り巻く課題や論点：
意見を頂くための行政側からとらえた課題や論点です。意見を述べるにあたっての参考としてください。

1. 施策情報

基本方向	1. 被災者の生活再建																																								
施策名	1 - (1) 生活支援の充実																																								
施策の概要	生活支援の充実			有識者アンケートにおける満足度																																					
	〔目指す姿〕 生活資金・就学支援等の支援制度のほか、関係機関と連携した相談窓口体制が整い、被災者の生活支援が充実している。			H24	H25	H26																																			
				1.76	1.80	1.72																																			
	施策の工程																																								
	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">復旧期</th> <th colspan="3">再生期</th> <th colspan="2">創造期</th> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>H24</td> <td>H25</td> <td>H26</td> <td>H27</td> <td>H28</td> <td>H29</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>H30</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>H31</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>H32</td> </tr> </table>						復旧期		再生期			創造期		H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29							H30							H31							H32
復旧期		再生期			創造期																																				
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29																																			
						H30																																			
						H31																																			
						H32																																			
	生活支援体制の整備																																								
	支援金等の給付																																								
	生活資金等の貸付																																								
	児童生徒の就学支援と教育相談の充実																																								
	税・手数料等の減免・徴収猶予																																								
	参考指標の動向																																								
	被害の状況 平成 26年3月 31日 現在																																								
		全壊	大規模半壊	半壊	一部破損	床下浸水																																			
家屋調査 住家被害	254棟	147棟	477棟			878棟																																			
災害証明書 発行件数	264件	157件	466件	807件	88件	1,782件																																			
	支援金等給付の状況					貸付状況																																			
災害見舞金	生活必需品	災害救援物資給付(配布人数)		被災者生活再建支援(支給件数)		災害援護 資金貸付金																																			
875件	1,044件	食料品	家電品	基礎支援金	加算支援金	31件																																			
610,059千円	25,749千円	433人	660人	457件	332件	71,700千円																																			
				344,000千円	349,245千円																																				
	減免の状況																																								
市税(市民税/固定/軽自)の減免		国民健康保険税		保育所保育料減免		後期高齢者医療保険料減免																																			
件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額																																		
2,057件	87,267,896円	652件	52,290,800円	63件	9,718,890円	759件	11,120,700円																																		
介護保険料減免		国民年金保険料(申請件数)		下水道使用料減免		水道料金減免																																			
件数	金額	22年度分	23年度分	件数	金額	件数	金額																																		
401件	24,363,060円	81件	85件	327件	5,692,301円	859件	36,593,270円																																		

凡例

事業	復興計画の事業名	事業区分 (完了・追加)	<事業主体>	事業費	H25 決算	千円
					H26 予算	千円
【事業概要】	【実施状況】 H25 年度(又は H25 年度迄)の状況		【今後の予定】 H26 年度以降の状況・予定			

**2. 施策を構成する主要事業（創造的復興プロジェクト事業等）
生活支援体制の整備**

01	被災者総合相談窓口の設置	H23 完了
----	--------------	---------------

02	避難所巡回相談	H23 完了
----	---------	---------------

03	避難所健康相談	H23 完了
----	---------	---------------

04	避難所医療チームの巡回	H23 完了
----	-------------	---------------

05	災害ボランティアセンターの開設	H23 完了
----	-----------------	---------------

06	避難世帯応援チームの結成	H23 完了
----	--------------	---------------

07	り災証明の早期発行	<事業主体> 市	事業費	H25 決算	0 千円
				H26 予算	0 千円

【事業概要】 り災者が必要な支援制度等を早期に利用するための、り災証明書の早期発行	【実施状況】 り災証明書の発行状況 <期間> H23.3.14~ <件数（H26年3月末現在）> ・全壊 264 件 ・大規模半壊 157 件 ・半壊 466 件 ・床下浸水 88 件 ・一部破損 807 件 計 1,782 件	【今後の予定】 事業継続実施
----------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------

08	各種被災支援制度の受付事務のワンストップ化	<事業主体> 市	事業費	H25 決算	0 千円
				H26 予算	0 千円

【事業概要】 各種被災支援制度の申請に係るり災証明書等の添付書類の一括処理や申請情報の共有による申請受付事務のワンストップ化の実施	【実施状況】 申請受付事務のワンストップ化開始 <期間> H23.4.1~ 災害見舞金の給付、市税の徴収猶予をワンストップ対象に追加 <期間> H23.4.8~	【今後の予定】 事業継続実施
----------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------

09	生活再建相談事業の実施	完了	<事業主体> 市・民	事業費	H25 決算 H26 予算	0 千円 0 千円
【事業概要】 震災による失業や収入の減少により債務の返済が困難になった市民を対象に関係機関による無料の生活再建相談会の実施		【実施状況】 多重債務相談が減少傾向にあること、市消費生活センター及び関係機関の相談体制が構築されていることから、各機関において相談を受け付け、対応 <関係機関> 青森県弁護士会、青森県司法書士会、法テラス青森地方事務所、青森県消費生活センター八戸市社会福祉協議会、消費者信用生活協同組合 商工政策課		【今後の予定】 通常の相談受付体制で対応する。		
10	個人の二重ローン問題への支援		<事業主体> 国・その他	事業費	H25 決算 H26 予算	- 千円 - 千円
【事業概要】 震災の影響により弁済不能となった個人の債務に対する一般社団法人個人版私的整理ガイドライン運営委員会及び住宅支援機構による支援		【実施状況】 個人の二重ローン問題への支援 <内容> 法的倒産手続きによらず、第三者機関が支援しながら、債権者と債務者の合意に基づいた債務整理を公正かつ迅速に行う。 災害復興住宅融資の制度拡充等（新債務） <内容> 融資金利の引下げ、元金据置期間・返済期間の延長、災害復興宅地融資の新設 返済方法の変更の制度拡充（旧債務） <内容> 返済金の払込据置、返済期間の延長、据置期間中の金利引下げ		【今後の予定】 市消費生活センターにおいて多重債務の相談等を受け付けし、必要に応じ、個人版私的整理ガイドライン等を案内、誘導する。		

支援金等の給付

11	被災者生活再建支援金の支給(再掲)		<事業主体> 国・県・市	事業費	H25 決算 H26 予算	- 千円 - 千円
【事業概要】 被災者生活再建支援法に基づく、災害により居住する住宅が著しい被害を受けた者への支援金の支給		【実施状況】 基礎支援金（344,000,000円） <支給額> 全壊100万円 / 解体100万円 大規模半壊50万円 <申請期限> H27.4.10（災害の日から49か月） <支給件数> 457件（H26.3末） 加算支援金（349,245,000円） <支給額> 建設・購入200万円 / 補修100万円 賃借（公営住宅以外）50万円 <申請期限> H27.4.10（災害の日から49か月） <支給件数> 332件（H26.3末） 市では申請受付事務を実施		【今後の予定】 事業継続実施		

12	生活必需品の給付	H23 完了				
----	----------	--------	--	--	--	--

13 災害見舞金の支給

H24 完了

14 県等義援金の支給	<事業主体> 国・県・市	事業費	H25 決算 - 千円	H26 予算 - 千円
【事業概要】 県及び日本赤十字社等に寄せられた義援金の支給	【実施状況】 <一人当たり支給額> (7次配分) 死亡者・行方不明者 182,000 円 (7人) 住家全壊 6,396,000 円 (246世帯) 住家半壊 7,852,000 円 (604世帯) 被災児童 700,000 円 (350人) <支給金額> 15,130,000 円 県及び義援金受入団体の義援金受付期間は H26.3.31 で終了	【今後の予定】 最終配分を H26 年中に実施予定		

15 災害弔慰金及び災害障害見舞金の支給

H23 完了

生活資金等の貸付

16 災害援護資金の無利子貸付	<事業主体> 県・市	事業費	H25 決算 9,200 千円	H26 予算 18,400 千円
【事業概要】 災害救助法が適用された自然災害により負傷又は住居、家財が被害を受けた世帯への資金の無利子貸付	【実施状況】 H23.4.1 貸付金の申請受付開始 <申請期限> H30.3.31 まで <貸付件数> 31 件 <貸付額 / 貸付残高> 71,700,000 円 / 69,280,000 円 <貸付内訳> H23 年度 22 件 50,800,000 円 H24 年度 5 件 11,700,000 円 H25 年度 4 件 9,200,000 円	【今後の予定】 事業継続実施		
17 母子福祉資金及び寡婦福祉資金の貸付	<事業主体> 県	事業費	H25 決算 - 千円	H26 予算 - 千円
【事業概要】 母子家庭や寡婦を対象とした生活資金、住宅資金等の貸付及び被災者に対する据置期間の延長や、償還金の支払猶予などの実施	【実施状況】 市は制度の周知を図るため広報はちのへ掲載と、電話等の問い合わせに対し、制度内容の説明を行う。	【今後の予定】 事業継続実施		

18 生活福祉資金の貸付(緊急小口資金の特例措置)

H24 完了

児童・生徒の就学支援と教育相談の充実

19 被災児童・生徒への学用品の給与

H23 完了

20	小・中・特別支援学校への転入学支援	<事業主体> 県・市	事業費	H25 決算	0 千円
				H26 予算	0 千円
【事業概要】 被災地域の児童・生徒の市内小・中学校及び特別支援学校への転入学支援の実施		【実施状況】 H23.3.14 被災地域の児童生徒の受入開始 小・中学校への転入学支援（市） <受入児童・生徒数> 44 人（H26.4.1 現在） 特別支援学校への転入学支援（県全体） <受入児童・生徒数> 1 人（H26.4.1 現在）		【今後の予定】 事業継続実施	
21	被災児童・生徒の就学援助	<事業主体> 国・市	事業費	H25 決算	3,916 千円
				H26 予算	5,168 千円
【事業概要】 被災により就学困難と認められる市内の児童生徒の保護者への就学に必要な援助費の支給及び相談の実施		【実施状況】 <認定件数> 45 件 内訳：小学校 31 件 中学校 14 件 <H25 支給金額> ・学用品費等 1,676,724 円 内訳：小学校 940,417 円 中学校 736,307 円 ・給食費 2,201,415 円 内訳：小学校 1,486,680 円 中学校 714,735 円 ・医療費 36,400 円 内訳：小学校 26,580 円 中学校 9,820 円 医療費は対象となる疾病の治療のための医療に要する経費		【今後の予定】 事業継続実施	

22 県立高校の入学料免除

H23 完了

23	私立高校の授業料軽減事業の拡充	<事業主体> 県・民	事業費	H25 決算	- 千円
				H26 予算	- 千円
【事業概要】 私立高校に対する就学支援金として、被災した生徒の授業料等への軽減支援措置の拡充		【実施状況】 <拡充内容> 震災により家計が急変した被災生徒の授業料等を最大で年額 356,400 円軽減 <参考> 青森県内私立高校授業料 平均年額 365,318 円/人（H25 年度）		【今後の予定】 事業継続実施	

24	市奨学金の返済猶予及び申請要件の緩和	<事業主体> 市	事業費	H25 決算 H26 予算	0 千円 0 千円
【事業概要】 震災により、奨学金の償還が困難になった者への返済猶予及び震災により住家が半壊以上の被害を受けた世帯に属する者の奨学金申請における所得要件の緩和		【実施状況】 <返済猶予申請> 1人		【今後の予定】 事業継続実施（返済猶予のみ） 所得要件の緩和は H23 年度限り	

25	県等奨学金制度の拡充	H23 完了
----	------------	---------------

26	子どもの心のケアに関する相談	<事業主体> 市	事業費	H25 決算 H26 予算	0 千円 0 千円
【事業概要】 教育相談「うみねこ」への震災による心のケア相談窓口の開設 学校、保護者を対象とした「心のケア学習会」の開催 「心のケア」リーフレットの作成		【実施状況】 心のケア相談窓口 震災から 3 年経過ということで、震災が原因という理由での相談は減少したものの、「震災以降、不安定だ」という話や「3.11 前後（震災の時期）に子どもが不安定になるので心配です。」というような相談があり、相談を継続。 児童生徒の様子が深刻であったり、保護者が不安定であったりする場合は臨床心理士、精神科医と連携し小中学生への心のケアなどを継続対応。 「心のケア学習会」の開催 H25.10.16（根城中） / H25.11.21（中居林小） H25.11.29（鮫小） / H26. 1. 9（白銀南小） 「心のケア」リーフレット (H26.3.10 アニバーサリー反応について各小・中学校へ送付)		【今後の予定】 事業継続実施	

27	緊急スクールカウンセラー等の派遣	H23 完了
----	------------------	---------------

税・手数料等の減免・徴収猶予

28 市税の減免、徴収猶予		H24 完了	<事業主体> 市	事業費	H25 決算 - 千円	H26 予算 - 千円
【事業概要】 平成 23 年度に課税される個人市民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税の災害で受けた損害の程度に応じた減免及び徴収猶予の実施	【実施状況】 東日本大震災を事由とした減免及び徴収猶予の状況 減免の状況 H23 年度 ・市民税 (535 人 18,944,196 円) ・固定資産税 (1,188 人 66,958,000 円) ・軽自動車税 (334 台 1,365,700 円) ・国民健康保険税 (273 世帯 35,079,900 円) H24 年度 国民健康保険税 (379 世帯 17,210,900 円) 国の税制措置に伴い、国保税の上半期分について臨時的に実施(H25 年度なし) 徴収猶予の状況 H23 年度 1,621 人、2,839 件 H24 年度 1 人、1 件					
【事業概要】 被災者世帯における保育所入所児童の保育料の減免	【実施状況】 原発避難者特例法に基づく事務処理の特例による世帯(H24.1~) H23 年度 H24 年度 H25 年度 < 減免数 > 3 件 3 件 3 件 < 減免額 > 165,000 円 594,000 円 206,400 円 下記の減免措置は H23 年度で終了 居住している家屋が著しい被害を受けた世帯 < 減免数 > 48 件 < 減免額 (年間) > 8,536,490 円 就労先が被災したことにより失業し、前年と比較して 50%以上の所得減少が見込まれる世帯 < 減免数 > 6 件 < 減免額 (年間) > 217,000 円					
29 保育料の減免			<事業主体> 市	事業費	H25 決算 - 千円	H26 予算 - 千円
【事業概要】 被災者世帯における保育所入所児童の保育料の減免	【実施状況】 原発避難者特例法に基づく事務処理の特例による世帯(H24.1~) H23 年度 H24 年度 H25 年度 < 減免数 > 3 件 3 件 3 件 < 減免額 > 165,000 円 594,000 円 206,400 円 下記の減免措置は H23 年度で終了 居住している家屋が著しい被害を受けた世帯 < 減免数 > 48 件 < 減免額 (年間) > 8,536,490 円 就労先が被災したことにより失業し、前年と比較して 50%以上の所得減少が見込まれる世帯 < 減免数 > 6 件 < 減免額 (年間) > 217,000 円					
30 保険料の減免、徴収猶予						H24 完了

31 利用料等の減免、徴収猶予		<事業主体> 市・民	事業費	H25 決算 H26 予算	- 千円 - 千円
【事業概要】 後期高齢者医療制度及び国民健康保険制度における被保険者の一部負担金の減免 介護保険の利用者負担金、障がい者福祉サービス、自立支援医療等の利用者負担金の減免	【実施状況】 後期高齢者医療一部負担金 <免除件数> 339件 <免除金額> 29,435,813円 (H25.3～H26.2月診療分) 国民健康保険一部負担金 <免除件数> 698件 <免除金額> 65,862,148円 (H25.3～H26.2月診療分) 介護保険 ・利用者負担額の減免～H24年度終了 ・介護保険施設等における食費・居住費の減免～H23年度終了 障がい者福祉サービス H23年度終了				
				【今後の予定】 後期高齢者医療一部負担金 継続実施(H26.9.30迄) 国民健康保険一部負担金 継続実施(H27.3.31迄)	

32 下水道使用料等の減免・納期延長及び受益者負担金等の徴収猶予

H23完了

33 被災者に係る各種証明手数料の減免等		<事業主体> 市	事業費	H25 決算 H26 予算	- 千円 - 千円
【事業概要】 被災支援申請に係る証明手数料、建築確認申請手数料、固定資産証明(滅失証明)手数料の減免	【実施状況】 <減免実績> H25年度 46件 552,700円 ・確認申請等手数料 24件 529,000円 ・長期優良住宅建築等計画認定申請手数料 3件 18,000円 ・土木関係証明手数料 8件 2,400円 ・住民票 7件 2,100円 ・滅失証明書 4件 1,200円 (参考) H23年度 836件 2,160,000円 H24年度 74件 1,274,400円				
				【今後の予定】 建築確認申請等 継続実施 建築確認申請等手数料減免は、H27.3.10までの着工申請について免除 滅失証明書 継続実施 住民票 継続実施 福祉政策課取扱分の申請受付に伴う住民票の減免	
34 国税の減免、申告・納付期限の延長等		<事業主体> 国	事業費	H25 決算 H26 予算	- 千円 - 千円
【事業概要】 被災者に対する国税の申告・納付期限の個別延長、納税の猶予、減免の実施	【実施状況】 ・事業用資産が被害を受けた場合は、所得税の純損失を5年間繰越控除可能 ・被災代替自動車をH28.4.30までの間に取得した場合、最初の車検の際に課される自動車重量税を免除等				
				【今後の予定】 H26年度以降も継続される各種措置について引き続き実施	

35	県税の減免、申告・納付期限の延長等	<事業主体> 県	事業費	H25 決算 H26 予算	- 千円 - 千円
【事業概要】 個人事業税、不動産取得税、自動車税の減免及び県税の申告・納付等の期限の延長		【実施状況】 ・被災代替自動車を H28.3.31 までの間に取得した場合の自動車取得税を非課税 等		【今後の予定】 H26 年度以降も継続される各種措置について引き続き実施	

36	公共料金の減免、支払期限の延長等	H23 完了
----	------------------	---------------

37	市営バス運休に伴う定期券の払戻し	H23 完了
----	------------------	---------------

3. 施策を取り巻く課題や論点

各種支援施策の周知徹底
被災者の状況を踏まえた支援体制の充実
庁内及び関係機関との連携体制の強化

4. 復興計画推進市民委員会意見

施策を取り巻く課題や論点に対する意見
その他自由意見

1. 施策情報

基本方向	1. 被災者の生活再建				
施策名	1 - (2) 住宅確保の支援				
施策の概要	住宅確保の支援 〔目指す姿〕 住宅の復旧・再建支援や一時入居住宅等の提供により、被災者の生活基盤となる住宅が確保されている。				
				有識者アンケートにおける満足度	
		H24	H25	H26	
		1.83	1.89	1.88	
	施策の工程 				
	参考指標の動向 公営住宅への一時入居戸数 (H26.3末現在)				
	市営住宅	県営住宅	国家公務員舎	雇用促進住宅	合計
	3戸	4戸	0戸	15戸	22戸
	* 県外避難者はH27.3末まで入居期限延長 * 雇用促進住宅はH26.3末まで県内避難者に関しても入居期限延長				
	(H26.4.1現在)				
	市営住宅	県営住宅	国家公務員舎	雇用促進住宅	合計
	3戸	3戸	0戸	5戸	11戸
	災害公営住宅の入居戸数 (H26.5.1現在)				
	白山台ヒルズ	多賀台	新井田道	白銀いかずち	合計
建設数	12戸	26戸	17戸	7戸	62戸
入居数	9戸	14戸	17戸	7戸	47戸
	* H25.4.1入居開始(白銀いかずちH25.5.1~)				
	その他の住宅再建支援事業 (H25年度実績)				
災害復興住宅融資 現場審査件数	被災者住宅再建 支援事業補助金	被災者住宅再建 支援制度 利子補給補助金	住宅リフォーム 補助金	被災者定着 促進事業 住宅再建補助金	被災者定着 促進事業 賃貸定住補助金
1件	22件	30件	244件 (うち被災者分 45件)	75件	36件

2. 施策を構成する主要事業（創造的復興プロジェクト事業等）

一時入居住宅の提供

01	民間宿泊施設への受入	H23 完了
----	------------	---------------

02 公営住宅等の提供		<事業主体> 国・県・市	事業費	H25 決算	0 千円
				H26 予算	0 千円
【事業概要】 震災により居住する住宅のない方や福島原発事故に伴う避難指示地域等に居住していた方を対象に一時入居住宅として市・県営住宅、雇用促進住宅、国家公務員宿舎の提供	【実施状況】 <延べ入居戸数> ・市営住宅 38 戸 ・県営住宅 30 戸 ・雇用促進住宅 79 戸 ・国家公務員宿舎 43 戸 <一時入居期限> ・市営住宅 H25.3.31 (県外被災者 H27.3.31 まで延長) ・県営住宅 入居から 2 年間 (県外被災者は 2 年延長可) ・雇用促進住宅 H26.3.31 (県外被災者 H27.3.31 まで延長) ・国家公務員宿舎 H25.3.31				【今後の予定】 一時入居期限 <市営住宅> 県外被災者に限り H27.3.31 まで <県営住宅> 入居から 2 年間 (県外被災者に限り 2 年延長可) <雇用促進住宅> 県外被災者に限り H27.3.31 まで
03 公営住宅等の避難者受入整備		<事業主体> 県・市	事業費	H25 決算	1,920 千円
				H26 予算	600 千円
【事業概要】 被災者の公営住宅等の一時入居における空き部屋の修繕及び生活に必要な設備の整備	【実施状況】 <H25 整備実績> ・修繕料 (退去修繕等) 1,829,395 円 ・手数料 (ガスメーター撤去等) 90,300 円				【今後の予定】 福島県被災者に限り事業継続実施

住宅の再建支援

04	住宅の応急修理制度の実施	H23 完了
----	--------------	---------------

05	被災家屋の安全性に関する相談	H23 完了
----	----------------	---------------

06	被災者生活再建支援金の給付(再掲)	<事業主体> 国・県・市	事業費	H25 決算 H26 予算	- 千円 - 千円
【事業概要】	被災者生活再建支援法に基づく、災害により居住する住宅が著しい被害を受けた者への支援金の支給	【実施状況】	基礎支援金 (344,000,000 円) <支給額> 全壊 100 万円 / 解体 100 万円 大規模半壊 50 万円 <申請期限> H27.4.10 (災害の日から 49 か月) <支給件数> 457 件 (H26.3 月末) 加算支援金 (349,245,000 円) <支給額> 建設・購入 200 万円 / 補修 100 万円 賃借 (公営住宅以外) 50 万円 <申請期限> H27.4.10 (災害の日から 49 か月) <支給件数> 332 件 (H26.3 月末) 市では申請受付事務を実施	【今後の予定】	事業継続実施
07	災害復興住宅融資の実施	<事業主体> 住宅金融支援機構	事業費	H25 決算 H26 予算	- 千円 - 千円
【事業概要】	被災した住宅の復旧のための建設資金、購入資金又は補修資金の融資及び既存ローンの返済猶予等	【実施状況】	<融資金利> ・当初 5 年間 0% ・6~10 年目 申込時災害融資金利から 0.53%引下 <元金据置期間及び返済期間> ・現行の最長 3 年から最長 5 年に延長 市は住宅金融支援機構からの委託により、現場審査・購入物件審査を実施。 <現場審査実施> H25 年度 1 件	【今後の予定】	現場審査・購入物件審査は機構から終了のお知らせがあるまで実施予定。H26 年度以降、随時、建築指導課にて受付

08 青森県安全安心住宅リフォーム促進事業(再掲)

H23 完了

09	安全安心住宅リフォーム促進事業 (再掲) 完了	<事業主体> 県・市	事業費	H25 決算 H26 予算	33,342 千円 0 千円
【事業概要】	住宅の性能向上を伴うリフォーム及び、震災で被害を受けた住宅のリフォームを行う所有者に対する補助金の交付	【実施状況】	<制度内容> (耐震性能向上の改修工事) 工事費の 20% (上限 60 万円) (省エネルギー性能等の性能向上を伴う工事) 工事費の 10% (上限 20 万円) ・H24.4 から市民に広く周知し、H24.6.11 から申請の受け付けを開始。 <H24 年度実績> 92 件 15,008 千円 (うち震災被災住宅の復旧 60 件 9,579 千円) <H25 年度実績> 244 件 33,342 千円 (うち震災被災住宅の復旧 45 件 7,761 千円)	【今後の予定】	-

10	被災者住宅再建支援事業	<事業主体> 市	事業費	H25 決算 17,000 千円 H26 予算 42,000 千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】		
全壊・大規模半壊・半壊の被害を受けた住宅を解体し、新たに性能が向上された住宅を再築する被災者への補助金の交付	H25.4.1以降に着工又は購入に要する費用の、10%以内で限度額 100 万円を補助 <H23 年度実績> 6,000 千円 (6 件分) <H24 年度実績> 13,000 千円 (13 件分) (内 23 年度からの繰越 3 件) <H25 年度実績> 17,000 千円 (17 件分) (内 24 年度からの繰越 1 件)	事業継続実施 H26 年度 42,000 千円(42 件分) (内 25 年度からの繰越 6 件)		
11	被災者住宅再建支援制度利子補給補助金	<事業主体> 市	事業費	H25 決算 22,086 千円 H26 予算 50,490 千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】		
被災した住宅の再建を行う被災者等に対し、金融機関等からの借入金の利子相当額への補助	<制度内容> (補助金額)基準時から 5 年を経過する日、又は 60 回目の償還が終了する日のいずれか早い日までに発生する毎月の利子相当額の合計額 (新規住宅債務) ・建設・購入 利率上限 2% ・改修 利率上限 1% (既存住宅債務) ・借入額 基準時直前の融資残高 ・利率 基準時の融資利率で上限なし <H24 年度実績> 27,205 千円 (46 件分) <H25 年度実績> 19,593 千円 (30 件分)	事業継続実施 H28 年度までの予定		
12	被災者定着促進事業	追加	<事業主体> 市	事業費
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】		
全壊、大規模半壊または半壊の被害を受けた被災者に対し、住宅の再建費用等または一時入居先から賃貸住宅への転居費用を補助	<制度内容> 住宅再建補助金 補助金額：契約額の 2 分の 1 (ただし、次の上限あり) ・新築、増築又は新築住宅を購入する場合、津波被災者が津波浸水区域外の宅地を購入する場合：400 万円 津波被災者が津波浸水区域内で宅地、基礎のかさ上げをする場合：300 万円 その他：250 万円 ・中古住宅を購入する場合：200 万円 賃貸住宅定住補助金 ・被災者 2 名以上の世帯：16 万円 ・被災者 1 名の世帯：12 万円 <実績> 住宅再建補助金 68 件 213,548 千円 翌年度繰越分の 7 件 21,500 千円を除く 賃貸住宅定住補助金 36 件 5,000 千円	事業継続実施		
			H25 決算 218,548 千円 H26 予算 130,300 千円	

災害公営住宅の提供

13 災害公営住宅の整備 完了		<事業主体> 市	事業費	H25 決算 207,488 千円 H26 予算 0 千円
【事業概要】 震災により住宅が滅失した被災者の公営住宅等の一時入居期間終了後の受け入れ先となる公営住宅の建設	【実施状況】 白山台災害公営住宅（H25.3 完成） ・木造 4 棟 12 戸建設（2 階建 2 棟、平屋建 2 棟） 多賀台災害公営住宅（H25.3 完成） ・木造 6 棟 26 戸建設（一部 2 階建） 新井田道災害公営住宅（H25.3 完成） ・木造 5 棟 17 戸建設（一部 2 階建） 白銀いかずち災害公営住宅（H25.4 完成） ・木造 2 棟 7 戸建設（一部 2 階建） 白山台災害公営住宅集会所完成（H25.5 完成） 多賀台災害公営住宅集会所完成（H25.10 完成）		【今後の予定】 -	
14 災害公営住宅家賃の軽減 追加		<事業主体> 市	事業費	H25 決算 0 千円 H26 予算 0 千円
【事業概要】 災害公営住宅の入居者のうち、特に収入の低い入居者について、収入に応じて家賃を軽減	【実施状況】 東日本大震災復興交付金（東日本大震災特別家賃低減事業）を活用し、下記のとおり軽減措置を講じている。 <対象者> 収入額（月額）8 万円以下の入居者 計 38 件 <実績> ・収入区分 1： 0 円 29 件 ・収入区分 2： 1～40,000 円 3 件 ・収入区分 3： 40,001～60,000 円 4 件 ・収入区分 4： 60,001～80,000 円 2 件 軽減額合計（年額）：5,285,000 円		【今後の予定】 事業継続実施 H26 年度の見込み 対象者 39 件 軽減額合計（年額） 6,054,000 円	

3 . 施策を取り巻く課題や論点

住宅再建のニーズを踏まえた各種支援制度の利用促進及び相談体制の充実
被災者の恒久的な住宅の確保

4 . 復興計画推進市民委員会意見

施策を取り巻く課題や論点に対する意見

その他自由意見

1. 施策情報

基本方向	1. 被災者の生活再建																																																																													
施策名	1 - (3) 雇用対策の強化																																																																													
施策の概要	<p>雇用対策の強化</p> <p>〔目指す姿〕 緊急雇用の創出や事業者への雇用支援、離職者等への職業訓練等により、雇用対策が強化され、職を失った被災者等の経済的自立が図られている。</p>																																																																													
		<p>有識者アンケートにおける満足度</p> <table border="1"> <tr> <td>H24</td> <td>H25</td> <td>H26</td> </tr> <tr> <td>1.41</td> <td>1.52</td> <td>1.41</td> </tr> </table>	H24	H25	H26	1.41	1.52	1.41																																																																						
H24	H25	H26																																																																												
1.41	1.52	1.41																																																																												
	<p>施策の工程</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">復旧期</th> <th colspan="4">再生期</th> <th colspan="4">創造期</th> </tr> <tr> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="10">雇用機会の創出</td> </tr> <tr> <td colspan="10">雇用の維持</td> </tr> <tr> <td colspan="10">離職者等の職業能力開発の充実</td> </tr> </tbody> </table>		復旧期		再生期				創造期				H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	雇用機会の創出										雇用の維持										離職者等の職業能力開発の充実																																			
復旧期		再生期				創造期																																																																								
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																																																					
雇用機会の創出																																																																														
雇用の維持																																																																														
離職者等の職業能力開発の充実																																																																														
	<p>参考指標の動向</p> <p>八戸公共職業安定所管内の月別有効求人倍率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年月</th> <th>有効求人倍率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H23.3</td><td>0.44</td></tr> <tr><td>H23.4</td><td>0.35</td></tr> <tr><td>H23.5</td><td>0.36</td></tr> <tr><td>H23.6</td><td>0.41</td></tr> <tr><td>H23.7</td><td>0.51</td></tr> <tr><td>H23.8</td><td>0.56</td></tr> <tr><td>H23.9</td><td>0.61</td></tr> <tr><td>H23.10</td><td>0.69</td></tr> <tr><td>H23.11</td><td>0.73</td></tr> <tr><td>H23.12</td><td>0.63</td></tr> <tr><td>H24.1</td><td>0.58</td></tr> <tr><td>H24.2</td><td>0.68</td></tr> <tr><td>H24.3</td><td>0.73</td></tr> <tr><td>H24.4</td><td>0.68</td></tr> <tr><td>H24.5</td><td>0.68</td></tr> <tr><td>H24.6</td><td>0.72</td></tr> <tr><td>H24.7</td><td>0.75</td></tr> <tr><td>H24.8</td><td>0.79</td></tr> <tr><td>H24.9</td><td>0.88</td></tr> <tr><td>H24.10</td><td>0.9</td></tr> <tr><td>H24.11</td><td>0.84</td></tr> <tr><td>H24.12</td><td>0.73</td></tr> <tr><td>H25.1</td><td>0.7</td></tr> <tr><td>H25.2</td><td>0.78</td></tr> <tr><td>H25.3</td><td>0.83</td></tr> <tr><td>H25.4</td><td>0.77</td></tr> <tr><td>H25.5</td><td>0.77</td></tr> <tr><td>H25.6</td><td>0.77</td></tr> <tr><td>H25.7</td><td>0.87</td></tr> <tr><td>H25.8</td><td>0.91</td></tr> <tr><td>H25.9</td><td>1.03</td></tr> <tr><td>H25.10</td><td>1.02</td></tr> <tr><td>H25.11</td><td>1.03</td></tr> <tr><td>H25.12</td><td>0.88</td></tr> <tr><td>H26.1</td><td>0.87</td></tr> <tr><td>H26.2</td><td>0.97</td></tr> <tr><td>H26.3</td><td>1.00</td></tr> </tbody> </table>		年月	有効求人倍率	H23.3	0.44	H23.4	0.35	H23.5	0.36	H23.6	0.41	H23.7	0.51	H23.8	0.56	H23.9	0.61	H23.10	0.69	H23.11	0.73	H23.12	0.63	H24.1	0.58	H24.2	0.68	H24.3	0.73	H24.4	0.68	H24.5	0.68	H24.6	0.72	H24.7	0.75	H24.8	0.79	H24.9	0.88	H24.10	0.9	H24.11	0.84	H24.12	0.73	H25.1	0.7	H25.2	0.78	H25.3	0.83	H25.4	0.77	H25.5	0.77	H25.6	0.77	H25.7	0.87	H25.8	0.91	H25.9	1.03	H25.10	1.02	H25.11	1.03	H25.12	0.88	H26.1	0.87	H26.2	0.97	H26.3	1.00
年月	有効求人倍率																																																																													
H23.3	0.44																																																																													
H23.4	0.35																																																																													
H23.5	0.36																																																																													
H23.6	0.41																																																																													
H23.7	0.51																																																																													
H23.8	0.56																																																																													
H23.9	0.61																																																																													
H23.10	0.69																																																																													
H23.11	0.73																																																																													
H23.12	0.63																																																																													
H24.1	0.58																																																																													
H24.2	0.68																																																																													
H24.3	0.73																																																																													
H24.4	0.68																																																																													
H24.5	0.68																																																																													
H24.6	0.72																																																																													
H24.7	0.75																																																																													
H24.8	0.79																																																																													
H24.9	0.88																																																																													
H24.10	0.9																																																																													
H24.11	0.84																																																																													
H24.12	0.73																																																																													
H25.1	0.7																																																																													
H25.2	0.78																																																																													
H25.3	0.83																																																																													
H25.4	0.77																																																																													
H25.5	0.77																																																																													
H25.6	0.77																																																																													
H25.7	0.87																																																																													
H25.8	0.91																																																																													
H25.9	1.03																																																																													
H25.10	1.02																																																																													
H25.11	1.03																																																																													
H25.12	0.88																																																																													
H26.1	0.87																																																																													
H26.2	0.97																																																																													
H26.3	1.00																																																																													

2. 施策を構成する主要事業（創造的復興プロジェクト事業等）

雇用機会の創出

01	緊急雇用創出事業の拡充	<事業主体> 市	事業費	H25 決算 719,468 千円 H26 予算 577,233 千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】		
緊急雇用創出事業臨時特例基金の活用による災害分野の緊急雇用創出事業の追加実施	北インター工業団地等環境整備事業 ほか 51 事業を実施（578 人新規雇用）	事業継続実施 ・震災等緊急雇用対応事業 求人事業所開拓等事業ほか 17 事業（131 人新規雇用） ・生涯現役・全員参加・世代継承型雇用創出事業 八戸線沿線観光活性化事業 ほか 6 事業（32 人新規雇用） ・起業支援型地域雇用創造事業 地域スポーツ発展基盤強化 事業（9 人新規雇用） ・地域人づくり事業 産業立地推進人材育成事業 ほか 1 事業（新規雇用 57 人）		
02	雇用奨励金の交付	<事業主体> 市	事業費	H25 決算 3,406 千円 H26 予算 7,800 千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】		
障がい者、高齢者、未就職新規高卒者などを雇用する事業主に対する奨励金の交付	・障がい者・高齢者等雇用奨励金 事業所数：24 対象者数：34 交付額：2,336 千円 ・新規高等学校卒業生雇用奨励金 事業所数：4 対象者数：4 交付額：230 千円 ・緊急雇用奨励金 事業所数：14 対象者数：14 交付額：840 千円	事業継続実施		

03 青森県未来への挑戦資金の拡充

H24 完了

04	無料職業紹介事業の実施	<事業主体> 市	事業費	H25 決算 3,640 千円 H26 予算 3,900 千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】		
震災による離職者等への雇用支援アドバイザーによる相談及び職業紹介の実施	H22.10.1：雇用支援対策課内に八戸市無料職業紹介所を開設し、職業紹介事業を開始 25 年度 ・求人登録数 293 ・求職登録数 87 ・紹介数 13 ・就職数 7 ・職業相談数 13 ・来所者数 126	隣接するサテライトスポットはちのへ及びはちのへサポートステーションとの連携を強化しながら、事業継続実施		

05 県発注公共工事等における緊急雇用対策等の実施

H24 完了

06	八戸市雇用創出戦略ビジョンの推進	<事業主体> 市	事業費	H25 決算	0 千円
				H26 予算	0 千円
【事業概要】 今後成長分野として期待できる医療福祉・環境・農水産業などの分野における雇用創出戦略ビジョンの推進	【実施状況】 H23.3 に策定した「八戸市雇用創出戦略ビジョン」に基づき各種施策を推進するとともに、定期的に連絡会議を開催し、随時施策の推進状況の把握・確認を行い、経済・雇用連絡協議会の意見等を参考にしながら、施策の見直しや新規事業の発掘に取り組む ・八戸市雇用創出戦略ビジョン推進連絡会議 H25 年度 2 回開催				【今後の予定】 事業継続実施

雇用の維持

07	経済雇用連絡協議会の運営	<事業主体> 市	事業費	H25 決算	26 千円
				H26 予算	26 千円
【事業概要】 関係機関による震災の影響を受けた事業主や従業員に関する情報等の収集・共有及び国の経済雇用対策の効果的な活用等に関する協議	【実施状況】 <協議会構成団体> ・連合青森三八地域協議会 ・八戸商工会議所 ・八戸経営者連盟 ・八戸地区雇用対策協議会 ・八戸金融団（青森銀行） ・青い森しんきん地域経済研究所 ・八戸公共職業安定所 ・八戸学院大学 ・青森県高等学校長協会就職対策委員会 ・青森県（三八地域県民局） ・八戸市商工労働部 H25 年度 4 回開催				【今後の予定】 H26 年度： 年 4 回（5 月, 8 月, 11 月, 2 月）の開催を予定 H27 年度以降： 当市の経済・雇用状況を分析しながら、協議会の開催を継続

08 雇用調整助成金の支給	<事業主体> 国	事業費 H25 決算 - 千円 H26 予算 - 千円
<p>【事業概要】 経済上の理由により事業活動の縮小を余儀なくされた事業主の雇用維持費用の一部助成について特例措置の実施</p>	<p>【実施状況】 助成率 ・大企業 : 1/2 ・中小企業 : 2/3 主な支給要件 ・最近3か月の生産量、売上高などの生産指標が前年同期と比べて10%以上減少していること。 ・雇用保険被保険者数及び受け入れている派遣労働者数の最近3か月間の月平均値の雇用指標が前年同期と比べ、一定規模以上(注)増加していないこと。(注:大企業の場合は5%を超えてかつ6人以上、中小企業の場合は10%を超えてかつ4人以上) ・過去に雇用調整助成金又は中小企業緊急雇用安定助成金の支給を受けたことがある事業主が新たに対象期間を設定する場合、直前の対象期間の満了の日の翌日から起算して1年を超えていること。 八戸公共職業安定所管内の支給決定状況 ・H25年度実績 264事業所 (支給額: 121,966,715円)</p>	<p>【今後の予定】 事業継続実施</p>

離職者等の職業能力開発の充実

09 フロンティア八戸職業訓練助成金制度の実施	<事業主体> 市	事業費 H25 決算 4,227千円 H26 予算 5,700千円
<p>【事業概要】 若年未就職者の早期就職を図るための職業訓練経費の助成</p>	<p>【実施状況】 <対象訓練> ・市内で実施されている厚生労働大臣指定教育訓練講座 ・労働安全衛生法に基づく技能講習 <対象者> ・新規高等学校卒業生 受講料の50%(上限15万円) ・新規高等学校卒業生以外の44歳以下 受講料の40%(上限15万円) <対象訓練経費> ・入学金及び受講料(教材費含む) <H25年度> 47人 ・新規高等学校卒業生0人 ・若年未就職者47人 交付額: 4,226,306円</p>	<p>【今後の予定】 利用状況の評価を行うとともに、経済・雇用連絡協議会の意見等を参考にしながら制度の充実に努める</p>

10	技能者養成に対する補助	<事業主体> 市	事業費	H25 決算 H26 予算	681 千円 681 千円
【事業概要】 職業訓練法人等 に対する運営費の 一部助成		【実施状況】 <助成額> 職業訓練法人 300 千円 訓練生 1 人あたり 3 千円 H25 年度 ・ 職業訓練法人八戸職業能力開発協会 381 千円 ・ 職業訓練法人八戸調理職業訓練協会 300 千円		【今後の予定】 事業継続実施	

11 職業訓練コースの新設

H23 完了

3. 施策を取り巻く課題や論点

復興需要等の影響により上向いている有効求人倍率の維持
 災害分野及び新分野・成長分野における震災離職者等の雇用機会の創出
 雇用維持に向けた中小企業等への支援の充実

4. 復興計画推進市民委員会意見

施策を取り巻く課題や論点に対する意見

その他自由意見

1. 施策情報

基本方向	1. 被災者の生活再建																																																																							
施策名	1 - (4) 暮らしの安心確保																																																																							
施策の概要	暮らしの安心確保																																																																							
	〔目指す姿〕 医療・保健・福祉が充実するとともに、震災がれきの処理や環境モニタリング等により生活環境が充実し、市民のより安全・安心な生活が確保されている。	有識者アンケートにおける満足度 H24 H25 H26 1.75 1.94 1.80																																																																						
	施策の工程																																																																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">復旧期</th> <th colspan="3">再生期</th> <th colspan="5">創造期</th> </tr> <tr> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="10">健康づくりの促進</td> </tr> <tr> <td colspan="10">医療体制の整備</td> </tr> <tr> <td colspan="10">福祉サービスの充実</td> </tr> <tr> <td colspan="10">災害廃棄物等の処理</td> </tr> <tr> <td colspan="10">生活環境の監視体制の強化</td> </tr> </tbody> </table>		復旧期		再生期			創造期					H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	健康づくりの促進										医療体制の整備										福祉サービスの充実										災害廃棄物等の処理										生活環境の監視体制の強化									
復旧期		再生期			創造期																																																																			
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32																																																															
健康づくりの促進																																																																								
医療体制の整備																																																																								
福祉サービスの充実																																																																								
災害廃棄物等の処理																																																																								
生活環境の監視体制の強化																																																																								
	参考指標の動向																																																																							
	<table border="1"> <caption>災害廃棄物処理状況</caption> <thead> <tr> <th>総量</th> <th>処理済量(処理率)</th> <th>完了</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>約 157,690t</td> <td>100%</td> <td>H25.3末</td> </tr> </tbody> </table>		総量	処理済量(処理率)	完了	約 157,690t	100%	H25.3末																																																																
総量	処理済量(処理率)	完了																																																																						
約 157,690t	100%	H25.3末																																																																						
	<table border="1"> <caption>放射線・放射性物質等の検査状況</caption> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>調査地点</th> <th>調査年月</th> <th>放射性物質</th> <th>空間放射線量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水浴場</td> <td>2海水浴場</td> <td>H25.5、H25.7</td> <td>不検出</td> <td>異常なし</td> </tr> <tr> <td>公園</td> <td>15公園</td> <td>H25.10</td> <td>不検出</td> <td>異常なし</td> </tr> <tr> <td>水道水</td> <td>3ヶ所</td> <td>H25.4～H25.10</td> <td>不検出</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>		区分	調査地点	調査年月	放射性物質	空間放射線量	水浴場	2海水浴場	H25.5、H25.7	不検出	異常なし	公園	15公園	H25.10	不検出	異常なし	水道水	3ヶ所	H25.4～H25.10	不検出	-																																																		
区分	調査地点	調査年月	放射性物質	空間放射線量																																																																				
水浴場	2海水浴場	H25.5、H25.7	不検出	異常なし																																																																				
公園	15公園	H25.10	不検出	異常なし																																																																				
水道水	3ヶ所	H25.4～H25.10	不検出	-																																																																				

2. 施策を構成する主要事業（創造的復興プロジェクト事業等）

健康づくりの促進

01	心と体の健康支援	<事業主体> 県・市・民	事業費	H25 決算 0 千円	H26 予算 0 千円
【事業概要】 被災者の心身の健康支援のため、保健師・看護師等による健康相談や家庭訪問等の実施	【実施状況】 公営住宅・災害公営住宅入居世帯及び全壊・大規模半壊世帯を対象に家庭訪問を実施 ・H25.2～7（407世帯全数の健康状況を把握） ・H25.8～H26.3（396世帯全数の健康状況を把握） 八戸市からり災証明が交付された全世帯1,978世帯へ住まいに関するアンケート調査と併せて、健康に関するアンケート調査を実施。支援が必要な方へ家庭訪問や電話による健康相談を実施 被災者支援を行っている庁内関係課（8課）で「東日本大震災被災者支援の情報交換会」を2回開催	【今後の予定】 ・公営住宅・災害公営住宅入居世帯及び全壊・大規模半壊世帯等を対象に、年1回以上の家庭訪問等を実施 ・一般市民から心身の健康に関する相談があった場合は、庁内健康相談、こころの健康相談、家庭訪問等に対応 ・被災者支援を行っている庁内関係課による「東日本大震災被災者支援の情報交換会」を実施			

02 【復興】八戸市環境・健康フェスタの開催

H23 完了

医療体制の整備

03	ドクターカーの運行	<事業主体> 定住自立圏8市町村等	事業費	H25 決算 7,638 千円	H26 予算 8,343 千円
【事業概要】 定住自立圏8市町村内の救命救急医療の充実を図るため、市立市民病院におけるドクターカーの運行の実施	【実施状況】 運行実績（運行開始 H22.3.29） ・出勤件数（うち市内） H25 年度 1,214 件（930 件）	【今後の予定】 事業継続実施			

04	総合保健センターの整備(再掲)	<事業主体> 市・民	事業費	H25 決算 H26 予算	149 千円 102 千円
<p>【事業概要】</p> <p>田向地区に、災害時に保健・医療活動の拠点となる総合保健センターの整備の推進</p>	<p>【実施状況】</p> <p>H23.3 に作成した(仮称)八戸市総合保健センター基本構想(案)をもとに、建設手法、規模、費用負担等を検討</p> <p>(仮称)八戸市総合保健センター検討会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H25 年度開催実績：1 回 ・設置：H22.7 ・目的：(仮称)八戸市総合保健センター基本構想の検討 ・構成：医師会、歯科医師会、薬剤師会、総合健診センター、市 <p>(仮称)八戸市総合保健センター整備庁内検討会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H25 年度開催実績：8 回 ・設置：H25.7 ・目的：総合保健センター構想に係る市の整備方針(案)の作成等 ・構成：副市長、市民健康部長、関係課長(8 課) <p>(仮称)八戸市総合保健センターにおける市関連施設の整備方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・決定：H26.2 	<p>【今後の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市関連施設の機能及び諸室面積等について、機能担当課(健康増進課、高齢福祉課、総合教育センター、総合保健センター推進室)で協議・調整 ・関係団体内部で課題等を検討・協議してもらい、総合保健センター整備に向けて取り組むこと等についての機関決定を受けて、市で基本構想を策定 ・基本構想策定後は、基本設計、実施設計等の段階を踏んで建設工事を実施 			
05	災害時の地域医療体制の検討	<事業主体> 市・民	事業費	H25 決算 H26 予算	0 千円 0 千円
<p>【事業概要】</p> <p>災害時における関係機関の連携など、地域医療体制の充実について検討</p>	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H24.4 医師会事務局内に災害時優先電話を設置 ・H24.7 医師会において救急医療委員会を開催し、「災害時医療救援活動マニュアル(案)」を検討 ・H25.8 「災害時医療救援活動マニュアル」作成 	<p>【今後の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現行の「災害時の医療救護についての協定書」について、必要に応じ見直し等を検討 ・設置済みの設備の適切な維持管理 			

福祉サービスの充実

06	児童扶養手当等の災害特例	H24 完了
07	各種サービスの申請期間の延長等	H23 完了

08	災害時要援護者支援事業の 推進(再掲)	<事業主体> 市	事業費	H25 決算 664 千円 H26 予算 4,205 千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】		
ひとり暮らし高齢者や障がい者などの要援護者に対する災害時における支援体制の整備・推進	H25.4 要援護者支援の円滑化を図るためのマップシステム稼働 災害時要援護者登録者数 H23.10.31 現在 3,680 人 (うちひとり暮らし高齢者 2,795 人) H24.3.31 現在 3,698 人 (うちひとり暮らし高齢者 2,793 人) H25.3.31 現在 3,789 人 (うちひとり暮らし高齢者 2,859 人) H26.3.31 現在 3,777 人 (うちひとり暮らし高齢者 2,832 人)	<ul style="list-style-type: none"> ・災害対策基本法の改正に伴う要援護者の定義や支援体制等の見直し ・支援関係者への情報提供に対する要援護者の同意確認 ・災害時要援護者支援マップシステムの改修 ・災害時要援護者を地域で支援していく体制の充実 ・個別避難支援プランの作成 ・災害時要援護者及び避難支援者へのほっとスルメール制度の案内 		

09	乳幼児等医療費助成事業の災害特例	H24 完了
----	------------------	--------

災害廃棄物等の処理

10	被災家屋の解体・運搬支援	H23 完了
----	--------------	--------

11	災害廃棄物の収集運搬処理	完了	<事業主体> 市	事業費	H25 決算 154,100 千円 H26 予算 0 千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】			
災害廃棄物の早期収集・運搬・処理の実施	H26.3.31 災害廃棄物仮置場として使用した土地の原状復旧が完了した。 <業務内容> 資材撤去・仮置場表土の汚染状況調査・すきとり・埋戻し等				

12	津波被害によるし尿汲み取り料金の支給	H23 完了
----	--------------------	--------

13	災害等廃棄物処理経費(広域分)	H24 完了
----	-----------------	--------

生活環境の監視体制の強化

14	水浴場の放射線物質測定(再掲)	<事業主体> 県・市	事業費	H25 決算 H26 予算	619 千円 659 千円
【事業概要】 市内の水浴場の放射性物質濃度等の測定及び結果の公表		【実施状況】 白浜及び蕪島海水浴場において、表層の海水の放射性物質濃度及び砂浜の空間線量率の測定を、開設前（H25.5）及び開設中（H25.7）の2回実施。 <調査結果> ・海水の放射線物質：2水浴場ともに不検出 ・砂浜の空間線量率：2水浴場ともに異常なし <公表方法> 市のホームページに掲載		【今後の予定】 事業継続実施	

15 大気環境中のアスベスト濃度調査の実施

H24 完了

16	市庁敷地内放射線量モニタリングと公表(再掲)	<事業主体> 国・県	事業費	H25 決算 H26 予算	- 千円 - 千円
【事業概要】 原子力施設周辺など県内23か所における空間放射線量率等の測定及び結果の公表		【実施状況】 H24.4から市庁敷地内に固定型モニタリングポストを設置し、空間放射線量率を測定（H23年度に設置していた可搬型モニタリングポストは撤去） <調査期間> H23.3.30～（継続中） <調査結果> これまでの測定の結果、異状なし <公表> 市庁本館1階ロビー 市のホームページ（毎日更新）		【今後の予定】 事業継続実施	

17 公共用水域の緊急モニタリング調査

H23 完了

18	浄水場の放射性物質モニタリングと公表(再掲)	<事業主体> 水道企業団	事業費	H25 決算 - 千円 H26 予算 - 千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】		
市内浄水場において水道水中及び浄水発生土の放射性物質の測定調査及び結果の公表	<p><調査期間> H24.4~H25.10</p> <p><実施内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・水源流域 <ul style="list-style-type: none"> 馬淵川流域の河川底質 (3地点×年1回) 新井田川流域の河川底質 (4地点×年1回) 世増ダム底質 (2地点×年1回) 世増ダム貯留水 (3地点×年1回) 馬渡川 (年2回) ・浄水処理工程 <ul style="list-style-type: none"> 馬淵川原水及び新井田川原水 (月1回) 白山浄水場 (月1回) 三島及び蟹沢浄水場 (年4回) <p><結果></p> <ul style="list-style-type: none"> ・水源・流域 <ul style="list-style-type: none"> 放射性セシウム：28Bq/kg (世増ダム底質) ・浄水場原水及び浄水 <ul style="list-style-type: none"> 全て不検出 ・浄水発生土 <ul style="list-style-type: none"> 原発事故直後は数十 Bq/kg レベルで検出されていたが、現在は不検出 <p><公表> 企業団ホームページ</p>	<p>【今後の予定】</p> <p>浄水場原水及び浄水、河川底質の調査を年1回の頻度で行う予定</p>		

19	災害廃棄物の放射線量測定	H24 完了
----	--------------	--------

20	下水道汚泥の放射性物質測定	H24 完了
----	---------------	--------

21	県外災害廃棄物の放射線量測定 完了	<事業主体> 市・民	事業費	H25 決算 79 千円 H26 予算 0 千円
【事業概要】	【実施状況】	【今後の予定】		
他県から災害廃棄物の受入れを行っている八戸セメント周辺について、地点の選定を行い定期的なモニタリングの実施	<p>市</p> <p><実施場所> 災害廃棄物近傍、八戸セメントの敷地境界4地点と同社の風下2地点</p> <p><実施内容> 試験処理及び本処理開始日に空間放射線量測定</p> <p>八戸セメント</p> <p><実施場所> 災害廃棄物近傍</p> <p><実施内容> 受入ごとに空間放射線量の測定及び処理後の排ガス中に含まれる放射線物質濃度の分析</p> <p><公表> 市ホームページ</p> <p>H26.3 県外災害廃棄物の受入れ終了</p>			

22	公園土壌中の放射性物質濃度の測定	<事業主体> 市	事業費	H25 決算 H26 予算	619 千円 659 千円
【事業概要】 公園 15 か所の土壌中の放射性物質濃度測定の実施		【実施状況】 <実施場所> 公園 15 か所 <回数> 1 回 <結果> 全地点不検出 <公表> 市ホームページ		【今後の予定】 事業継続実施	

23	小・中学校等の放射線量の測定	H24 完了			
----	----------------	--------	--	--	--

24	市民による放射線量の測定	<事業主体> 市	事業費	H25 決算 H26 予算	79 千円 81 千円
【事業概要】 市民の安全安心確保のため、市内 15 か所の公園で市民参加型空間放射線量測定会実施及び簡易型空間放射線量測定器の市民への貸出		【実施状況】 市民参加型空間放射線量測定会 <実施場所> 公園（市内 15 か所） <実施期間> H24.1、H24.6～H24.10 <参加市民> 延べ 221 名 <結果> 全地点異常なし <公表> 市ホームページ、広報はちのへ H25 年度は実施なし 市民への簡易型空間放射線量測定器の貸出 <実施期間> H24.2～H26.3 <貸出件数> 100 件 （市民個人、町内会などの団体）		【今後の予定】 ・空間放射線量測定会は実施予定なし ・市民への測定器貸出については継続実施	
25	農林水産物の放射性物質濃度の測定	<事業主体> 市	事業費	H25 決算 H26 予算	0 千円 0 千円
【事業概要】 緊急的に放射性物質濃度分析が必要になった場合に、市が迅速に対応するため、農林水産物等についての放射性物質濃度分析事業を開始		【実施状況】 H24 年度 県の調査で八戸沖産マダラから放射性セシウムが検出されたことを受け、市が追加調査を行ったが、不検出であった。		【今後の予定】 事業継続実施	

26	魚市場販売前水産物の放射性物質濃度の測定(再掲)	<事業主体> 市	事業費	H25 決算	0 千円
				H26 予算	0 千円
<p>【事業概要】</p> <p>八戸港に水揚げされる水産物について、県のモニタリング調査を補完し、本市産水産物の安全性をPRするため、魚市場での販売前の放射性物質濃度分析事業を実施</p>	<p>【実施状況】</p> <p>H24.12～ 放射性物質濃度分析装置の整備(1台)</p> <p>・魚市場販売前水産物の放射性物質濃度分析の実施</p>	<p>【今後の予定】</p> <p>事業継続実施</p>			
27	学校給食用食材の放射性物質検査	<事業主体> 市	事業費	H25 決算	159 千円
				H26 予算	193 千円
<p>【事業概要】</p> <p>学校給食用食材のより一層の安全・安心確保を図るため、給食用食材の放射性物質の検査を実施</p>	<p>【実施状況】</p> <p>食材の事前検査</p> <p>< 検査場所 > 八戸市庁本館5階倉庫</p> <p>< 検査期間 > H24.8.22～定期的</p> <p>< 検査項目 > 放射性セシウム濃度(セシウム134、137)</p> <p>< 検査対象 > 使用量、使用頻度の高い主要な「一般食品」</p> <p>< 対応 > 食品衛生法で定める基準値の1/2以上の放射性セシウムが検出された場合、その食材を給食として提供せず、県教育委員会が精密検査を実施</p> <p>< 公表 > 市及び県ホームページ</p> <p>給食まるごと検査</p> <p>< 検査場所 > 社団法人青森県薬剤師会衛生検査センター</p> <p>< 検査期間 > H24.12～(H24年度5週間、H25年度4週間)</p> <p>< 検査項目 > 放射性セシウム濃度(セシウム134、137)</p> <p>< 検査対象 > 実際に提供したものと同一学校給食を1週間分まとめて検査</p> <p>< 対応 > 食品衛生法で定める基準値を超える放射性セシウムが検出された場合、原因究明のため、県教育委員会が精密検査を実施</p> <p>< 公表 > 市及び県ホームページ</p>	<p>【今後の予定】</p> <p>事業継続実施</p>			

3 . 施策を取り巻く課題や論点

被災者の心身の健康保持の促進
災害時における保健・医療・福祉の体制整備と連携の強化
生活環境の監視体制の充実と結果の周知

4 . 復興計画推進市民委員会意見

施策を取り巻く課題や論点に対する意見

その他自由意見